

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	9. 耕作放棄地対策事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	補助	計画	0	0	8,087	実施計画	第4章	87,090	
							「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～	11,240	
							基本施策1	10,490	
							力強い農業ができるまちにします	15,740	
							施策1	24,810	
							力強い農業ができる生産体制にします	24,810	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,500	
本年度当初査定額	10,500	19,424

財源内訳	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					10,500	△10,500
本年度当初査定額	10,500					0	8,924

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援</p>	<p>(事業の目的) ・耕作放棄地を解消することで、農村環境を整備し、もって市内の活性化を図ります。 ・耕作放棄地を解消することで、耕作面積を拡大し、佐倉市の農産物の生産量の増大を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 佐倉市では、年間の耕作放棄地解消面積が県内でトップになるなど、多くの成果を上げています。また、市外からの新規就農希望者が解消地に耕作を行うことで、農業の担い手の確保にも役立っています。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 耕作放棄地の中では、所有者の不在等により、実施が困難な農地があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 国事業である「人・農地プラン」を集落・地域ごとに作成し、農地の担い手として新規就農者が認められると、国より「青年就農給付金」が給付されます。市内農地の耕作者の確保は、耕作放棄の予防につながることから、耕作放棄地対策事業における予算に組み込みました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	19,424	14,160	5,264

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	02	04	01	07	00	青年就農者確保・育成給付金	10,500	10,500	5,250	5,250
差引一般財源								△10,500	8,924	△5,250	14,174